

下唐子古墳群(東松山市)

下唐子1号墳(御嶽山古墳)(東松山市)

前方のこんもりとした雑木林が下唐子1号墳(別名、御嶽山古墳)である



唐子中央公園の西200mほどの塚になった神社がある



周囲を時計回りに廻ってみる



丁度裏手になる





アップで見る



これでほぼ一周



さて、墳丘を登ってみる





境頂にはさまざまな石造物がある/地図ではここは御嶽大神と記されている







「塚の可能性」つまり中世または近世のもの可能性ありとされている円墳/6世紀末築造とされる





下の鳥居を見下ろす



階段の途中にも石造物があった





参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/matuyama/simokara.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/karako1.html

<http://www.ipn-havashi.com/crj-bin/pidetail.cri?mode=&title0=御嶽山古墳&choice0=k1401000&printer=&photoview=53&index=3246&brower=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

下唐子2号墳(冑塚古墳)(東松山市)

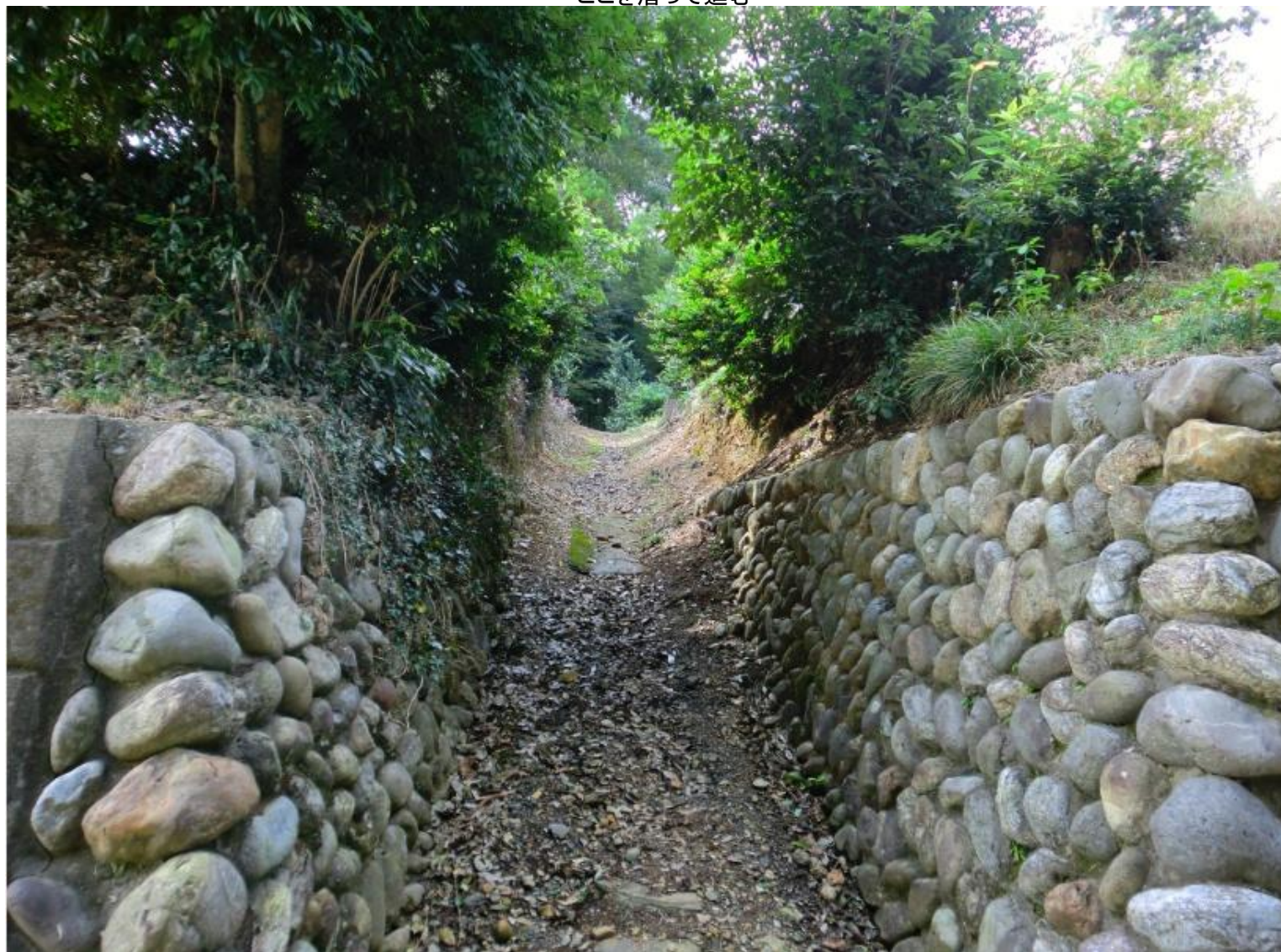
正面前方の木々の辺りに下唐子2号墳(別名、冑塚古墳)がある



この段丘を登る



ここを潜って進む



正面が下唐子2号墳



反時計回りに廻ってみる





6世紀終末から7世紀初頭の築造とされる円墳/主体部は胴張りを持つ横穴式石室という





境丘の裾に沿って進む



振り返って見る



これでほぼ一周、墳丘に登ってみる









境頂から見下ろす









参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/matuyama/simokara.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/karako1.html

<http://www.ipn-havashi.com/crj-bin/pidetail.cgi?mode=&title0=豊塚古墳&choice0=k1401030&printer=&photoview=53&index=3247&browser=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

下唐子8号墳(東松山市)

上記2号墳の脇の藪道を少し奥に進んでみる





前方の高まりが下唐子8号墳





古墳時代後期の築造とされる円墳





参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/matuyama/simokara.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/karako4.html

<http://www.ipn-havashi.com/crj-bin/pidetail.cgi?mode=&title0=下唐子8号墳&choice0=k1405550&printer=&photoview=22&index=8334&browser=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

下唐子9号墳(東松山市)

ここは都幾川の堤防(土手)である/左手に行くと川が流れている



この土手を進む/彼岸花が咲き乱れる



前方右手の木々の付近に下唐子9号墳があるという



正面右手に下唐子9号墳があるようだ



前方に小さな祠が見えてきた



左手は土手から川に向かって斜面となっている



右手に見える祠は土手の一部となっている下唐子9号墳の墳頂にある



左手に祠があるが右手は墳丘の裾から畑地となっている



境頂にある祠



進んできた道を見る



こう見ると墳丘であることが明確に分かる



都幾川に向かって下っている





さて、土手を元の場所に戻ろう



参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/matuyama/simokara.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/karako4.html

<http://www.ipn-havashi.com/crj-bin/pidetail.cgi?mode=&title0=下唐子9号墳&choice0=k1405560&printer=&photoview=22&index=11945&browser=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

御嶽大神という神社が1号境

八幡神社道路向かい側が4~7号境

→
御嶽神社
の下にある
お墓の
印の付近
が2号境と
8号境

→
神戸大橋
の右手
信号側が
9号境





下唐子4～7号墳(東松山市)

右手が八幡神社で、社殿は古墳(若宮八幡神社古墳と呼ばれる下唐戸3号墳)の墳頂に鎮座する/正面の雑木林を目指す



この正面の雑木林の中に下唐戸4～7号墳が所在するという



道路の対面の擁壁の途切れたところから雑木林の中に入ってみることにする





かなりのブッシュとなっている



すぐ右手に高まりを発見





明らかに古墳と思われる/7号墳であろうか







しかし、この他を探そうにもブッシュがひどくて退散/道路に戻る



雑木林の外周を反時計回りに廻ってみることにする/先程の地点を北とすると北西から見るとこんな感じ



西から見る



ここも西面であるが、この辺りから中を見してみる



やはりひどいブッシュ



しかしすぐのところに高まりらしきものが・・・



何とも言えない



南西から見る



南側の道路に沿って歩く



ところどころ擁壁が途切れている



しかし、中へ入るのは無理である



最後にこんな部分があったのでラストチャンスと突撃を試みる



付近には何も見当たらず、また、このブッシュでは行方不明にもなりかねず、退散する/ブッシュをきれいに刈り込んでもらえないものだろうか



南東から見る



東から見る/これで一周したことになる





参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/matuyama/simokara7.html>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/karako3.html#005

唐子神社境内にある「高まり」

唐子神社境内に謎の高まりがあるので寄ってみる/正面が唐子神社







下唐子獅子舞

(市指定無形民俗文化財)

下唐子の獅子舞は、唐子神社の夏祭(七月二十六、二十七日)、秋祭(十月十九日)の奉納舞として行われる。

獅子舞の由来は明らかでないが、武田信玄の家臣馬場美濃守の子孫が、今から二百数十年前この地に転在して白鬚大明神を祭り、獅子舞を奉納したのが始まりと伝えられている。



一人立ちの三匹

獅子舞で、その特色は、舞い方がおとなしく、技が混んでいるところにあり、留方は骨が折れるといわれている。舞の構成は「ドジョウネコ」「シヨウデンカグラ」「メジシカクシ」となっている。

昭和六十年三月

東松山市教育委員会



社殿



裏に廻ってみる



高まりを発見



単なる掃溜めか

